第68回人権擁護大会シンポジウム第3分科会

参加無料

性別役割分担とケアの社会化を考える

～ジェンダー不平等からくる貧困を克服し、すべての人が自分らしく生きられる社会の実現を目指して～

日 時

2026年10月8日(木)
12時30分～18時 （受付11時30分）

場 所

トークネットホール仙台(仙台市民会館)小ホール
仙台市青葉区桜ヶ岡公園4－1
地下鉄南北線「勾当台公園駅」(公園2出口)から徒歩約10分

リアル・オンライン併用

女性活躍推進が掲げられているものの、日本のジェンダーギャップ指数は148か国中118位(2025年)であり、生活の実態として女性はケア責任と就業という二重の負担を課され、長時間の労働を余儀なくされる状況に陥っています。また、ジェンダー平等の視点を欠いたまま、ケアの社会化を進めたことにより、担い手の多くが女性であり、ケア労働の低待遇を招いている状態です。

シンポジウムでは、ケア労働を正当に評価することが、性別役割分担意識とジェンダー不平等からくる女性の貧困の解消につながるとの認識のもと、男女双方の「生きづらさ」の克服と、すべての人が自分らしく生きられる社会の実現を目指して考えていきます。

是非ご参加ください。

基調講演

上野 千鶴子氏
(社会学者・東京大学名誉教授・認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN)前理事長)

水町 勇一郎氏
(早稲田大学法学学術院法学部教授)

その他、基調報告や海外・国内調査報告、ヘルパー国賠訴訟の方からの報告、パネルディスカッション等を予定しております。

★どなたでもご参加いただけます。(事前申し込み不要、手話通訳・要約筆記あり。)

★オンライン視聴用URLは、開催日近くに日弁連ウェブサイトに掲載します。

詳細はこちら

お問い合わせ先　日本弁護士連合会人権第一課
TEL:03-3580-9857 FAX:03-3580-2896